

古堤 ハザードマップ

五泉市 安出・大原

氾濫解析の前提条件

地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

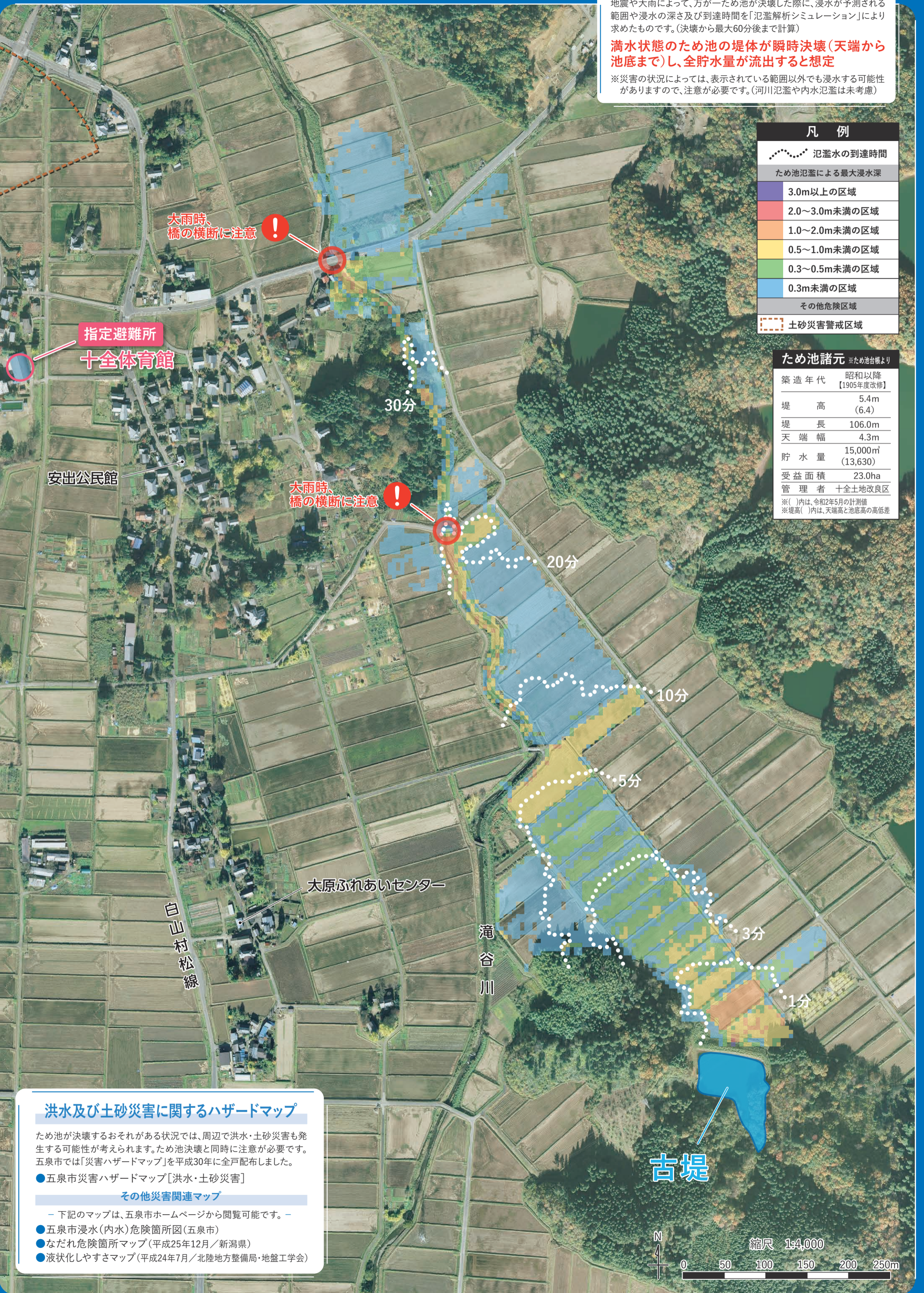
満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)

凡 例	
	氾濫水の到達時間
ため池氾濫による最大浸水深	
	3.0m以上の区域
	2.0~3.0m未満の区域
	1.0~2.0m未満の区域
	0.5~1.0m未満の区域
	0.3~0.5m未満の区域
	0.3m未満の区域
	その他危険区域
	土砂災害警戒区域

ため池諸元 ※ため池台帳より

築造年代	昭和以降 【1905年度改修】
堤 高	5.4m (6.4)
堤 長	106.0m
天 端 幅	4.3m
貯 水 量	15,000m ³ (13,630)
受益面積	23.0ha
管 理 者	十全土地改良区
※()内は、令和2年5月の計測値	
※堤高()内は、天端高と池底高の高低差	



洪水及び土砂災害に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で洪水・土砂災害も発生する可能性があります。ため池決壊と同時に注意が必要です。五泉市では「災害ハザードマップ」を平成30年に全戸配布しました。

- 五泉市災害ハザードマップ[洪水・土砂災害]

その他災害関連マップ

— 下記のマップは、五泉市ホームページから閲覧可能です。 —

- 五泉市浸水(内水)危険箇所図(五泉市)
- なだれ危険箇所マップ(平成25年12月/新潟県)
- 液状化しやすさマップ(平成24年7月/北陸地方整備局・地盤工学会)